



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場会社名 ULSグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3798 URL <http://www.ulsgroup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 漆原茂
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理担当取締役 (氏名) 高橋敬一 TEL 03-6220-1416
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,090	13.9	588	10.8	589	10.8	410	14.2
29年3月期第3四半期	2,713	0.0	530	6.8	531	6.7	359	4.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 416百万円 (13.4%) 29年3月期第3四半期 367百万円 (14.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	71.49	—
29年3月期第3四半期	62.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	4,980	4,479	88.1	764.44
29年3月期	5,087	4,171	80.3	711.83

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 4,387百万円 29年3月期 4,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	19.00	19.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成30年2月9日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	9.0	900	6.8	900	6.6	570	5.6	99.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成30年2月9日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	6,160,800株	29年3月期	6,160,800株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	420,836株	29年3月期	420,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	5,739,990株	29年3月期3Q	5,740,000株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、12月発表の日銀短観によると、好調な外需や設備投資あるいは商品市況の改善を背景に、大企業全産業のDI（業況判断指数）は前回調査より2ポイント上昇のプラス25と5期連続改善となり、バブル期以来の人手不足による人件費の上昇や北朝鮮・米国等の海外政治の不安定要素はあるものの、近年にない力強い景気回復局面にあります。

また、当社の属する情報サービス業界についても、2017年度ソフトウェア投資計画が、前回調査の前年度比5.3%から6.4%増加（日銀短観：ソフトウェア投資計画（大企業全産業）参照）に上方修正されるなど企業のIT投資も旺盛な状況が継続しております。このような経営環境の下で、当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は下記のとおりとなりました。

売上高	3,090,934千円	（前年同期比13.9%増）
営業利益	588,191千円	（前年同期比10.8%増）
経常利益	589,054千円	（前年同期比10.8%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	410,323千円	（前年同期比14.2%増）

特筆すべき事項は下記のとおりです。

①売上高については、主に金融、製造、サービス業等を中心とする既存顧客の受注が堅調に推移したことにより、第3四半期連結累計期間としては過去最高の3,090,934千円（前年同期比13.9%増）となりました。

②損益面については、堅調な受注による高稼働と、プロジェクト品質管理のための取り組みを継続したことにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ588,191千円（前年同期比10.8%増）、589,054千円（前年同期比10.8%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、前述の理由に加え、仮想通貨売却益や連結子会社の補助金収入等の特別利益の計上があったことにより、410,323千円（前年同期比14.2%増）となりました。第3四半期連結累計期間としては、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益の全てが過去最高を記録しました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、主に前連結会計年度末の売掛金の回収により、前連結会計年度末比2.1%減少の4,980,323千円となりました。

また、負債については、前連結会計年度末の未払法人税等の支払いや賞与の支払いにより、前連結会計年度末比45.3%減少の500,879千円となりました。

純資産は、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末比7.4%増加の4,479,444千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日付公表の予想数値から変更しております。詳細につきましては、本日付、別途公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,333,947	2,991,219
売掛金	1,748,986	627,049
仕掛品	82,505	451,578
その他	194,004	181,922
流動資産合計	4,359,445	4,251,770
固定資産		
有形固定資産	25,841	27,180
無形固定資産		
のれん	47,839	43,081
その他	5,136	3,963
無形固定資産合計	52,975	47,044
投資その他の資産		
投資有価証券	523,715	528,218
その他	125,641	126,110
投資その他の資産合計	649,357	654,328
固定資産合計	728,174	728,553
資産合計	5,087,620	4,980,323
負債の部		
流動負債		
未払金	131,177	146,854
未払費用	181,920	69,014
賞与引当金	273,550	110,939
受注損失引当金	34,829	6,867
品質保証引当金	—	4,396
未払法人税等	153,211	59,529
その他	141,068	103,277
流動負債合計	915,757	500,879
負債合計	915,757	500,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	845,490	845,490
資本剰余金	1,185,919	1,185,919
利益剰余金	2,208,472	2,509,736
自己株式	△158,756	△158,827
株主資本合計	4,081,125	4,382,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,764	5,537
その他の包括利益累計額合計	4,764	5,537
新株予約権	1,480	1,320
非支配株主持分	84,492	90,268
純資産合計	4,171,862	4,479,444
負債純資産合計	5,087,620	4,980,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,713,962	3,090,934
売上原価	1,619,866	1,953,714
売上総利益	1,094,096	1,137,220
販売費及び一般管理費	563,371	549,029
営業利益	530,725	588,191
営業外収益		
受取利息	13	14
その他	1,088	881
営業外収益合計	1,101	896
営業外費用		
その他	—	33
営業外費用合計	—	33
経常利益	531,827	589,054
特別利益		
仮想通貨売却益	—	20,498
補助金収入	11,000	5,500
新株予約権戻入益	—	160
特別利益合計	11,000	26,158
税金等調整前四半期純利益	542,827	615,212
法人税等	185,776	199,112
四半期純利益	357,050	416,099
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,116	5,776
親会社株主に帰属する四半期純利益	359,167	410,323

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	357,050	416,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,469	772
その他の包括利益合計	10,469	772
四半期包括利益	367,520	416,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	369,636	411,096
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,116	5,776

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。